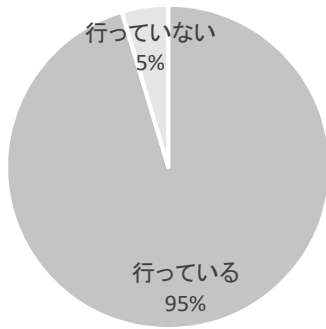


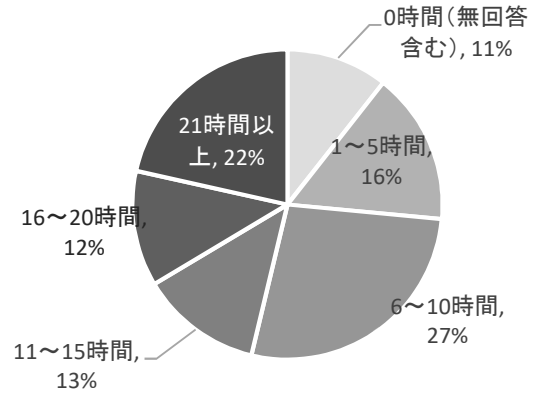
## 【消費者教育に関する実施状況調査（小学校）集計結果】

|       |       |
|-------|-------|
| 調査学校数 | 759校  |
| 回答数   | 679校  |
| 回答率   | 89.5% |

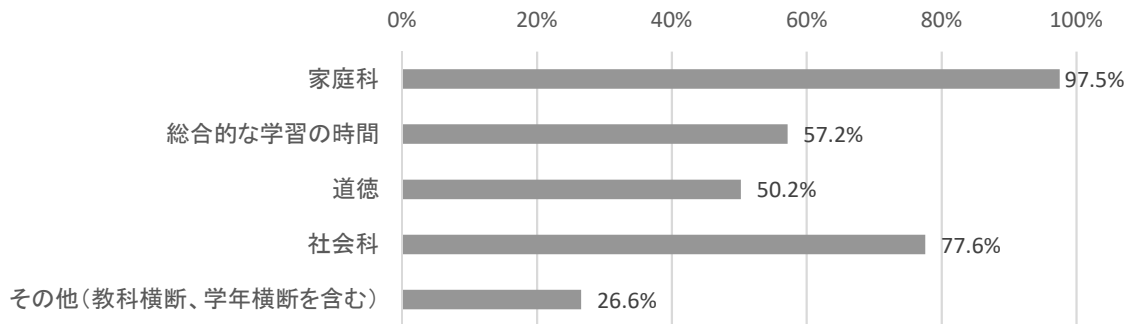
【問1-1】 消費者教育を行っているか n=679



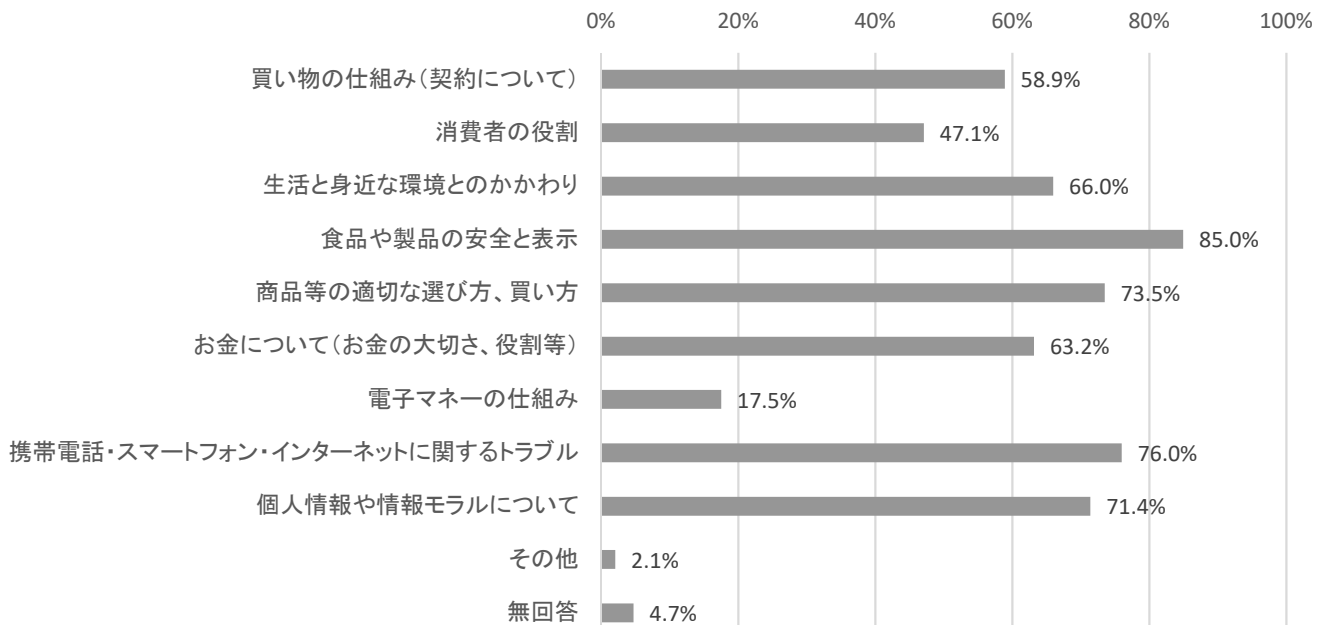
【問1-2】 消費者教育の年間時間数 n=679



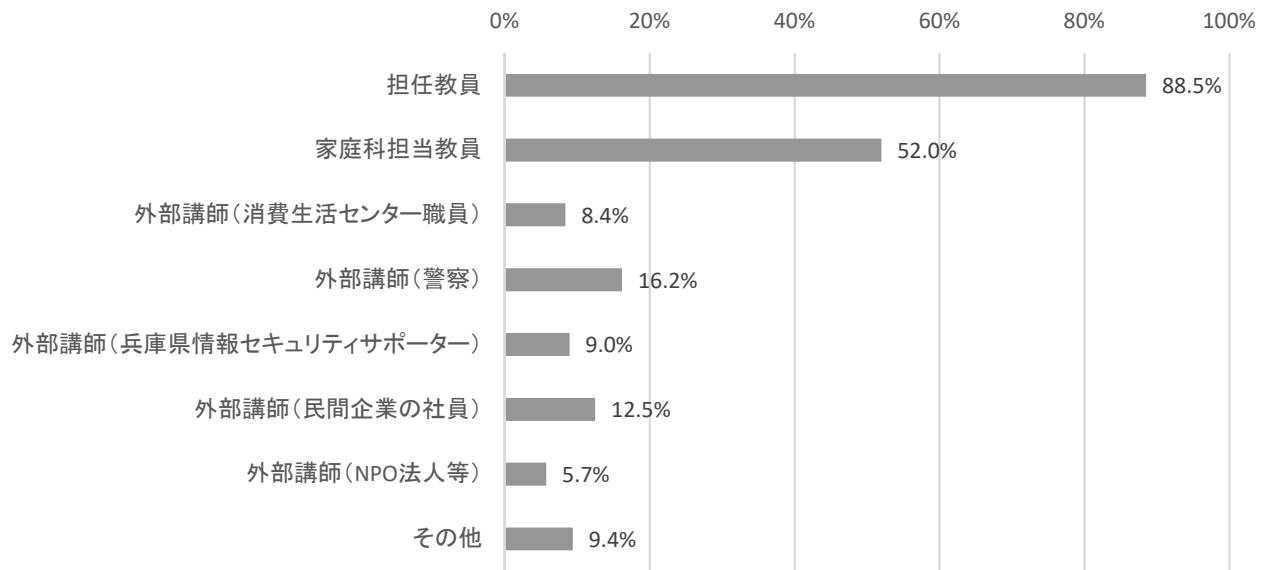
【問1-3】 消費者教育を行っている教科 n=647



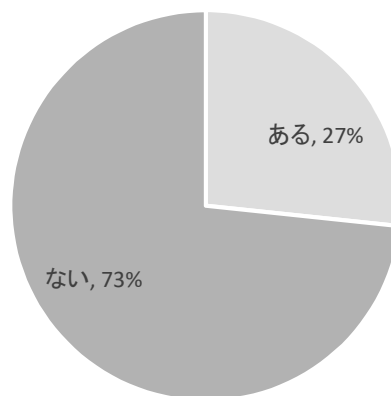
【問2】 行っている消費者教育の内容(複数回答可) n=679



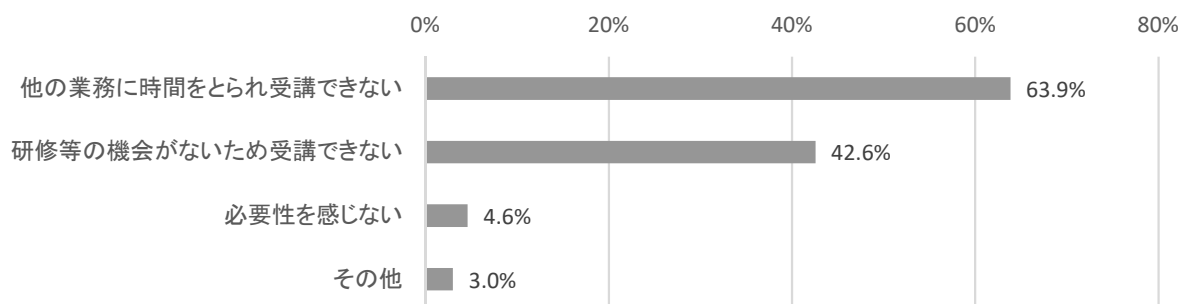
【問4】 消費者教育を行う講師(複数回答) n=679



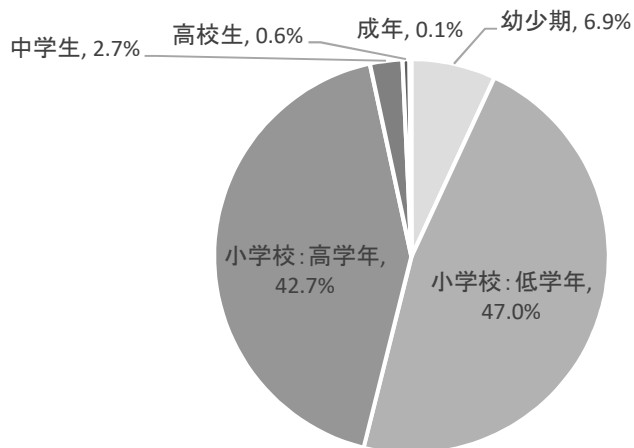
【問5-1】 消費者教育を担当する教員の研修等受講の有無 n=679



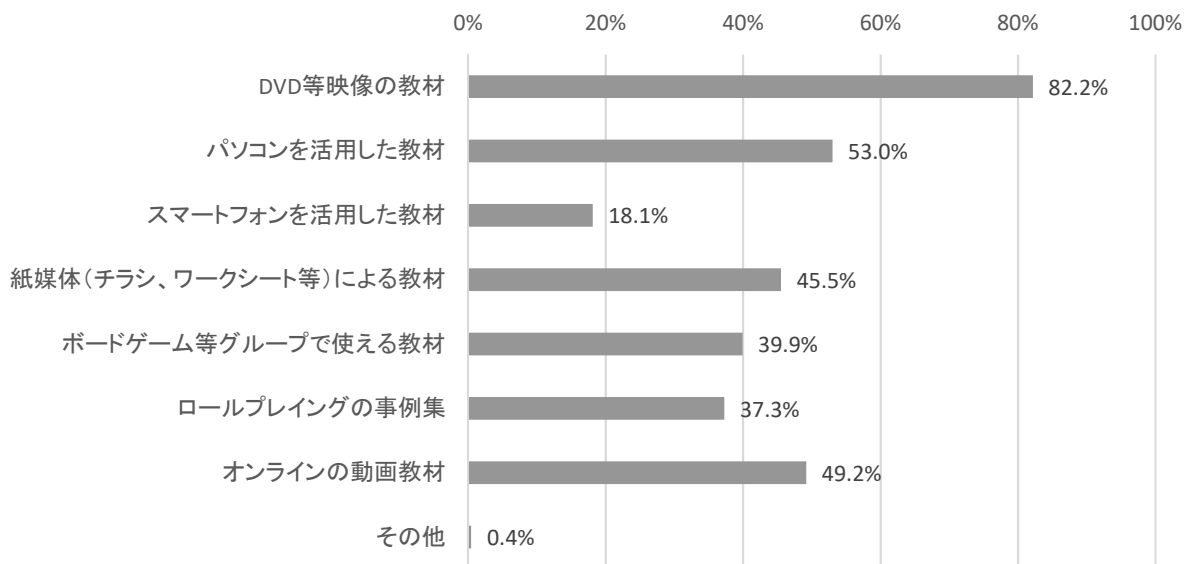
【問5-2】 研修等を受講したことがない理由 n=498



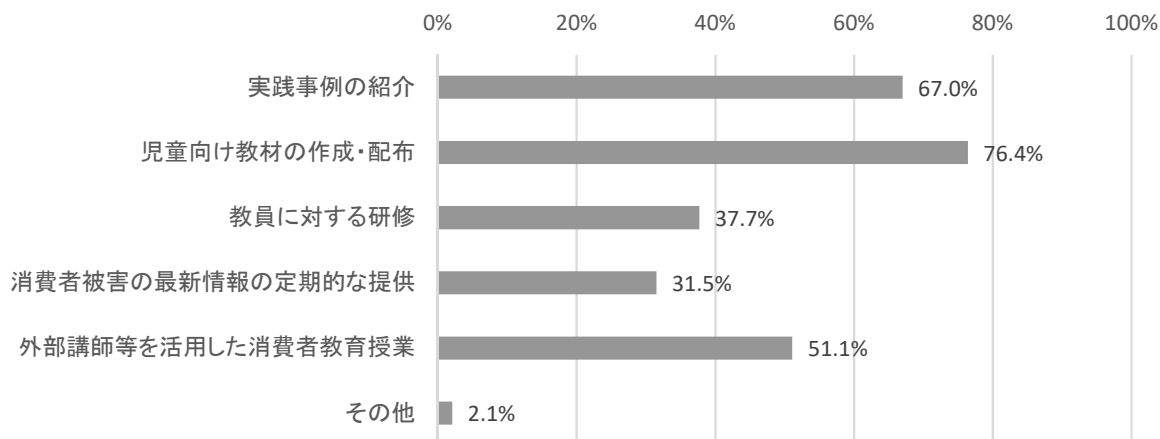
【問6】 消費者教育を受け始めるのに適切だと思う時期 n=679



【問7】 消費者教育用教材について、効果があると思われる教材(複数回答) n=679



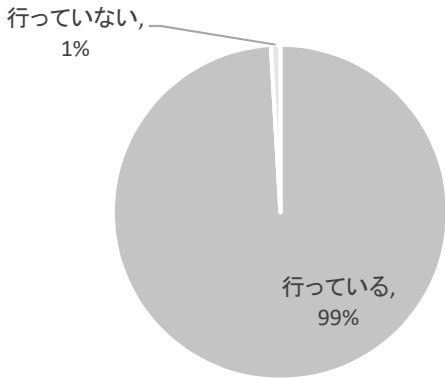
【問8】 消費者教育充実のために必要なこと(複数回答) N=679



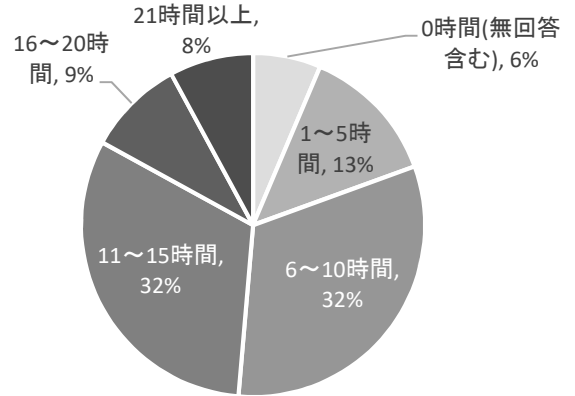
# 【消費者教育に関する実施状況調査（中学校）集計結果】

|       |       |
|-------|-------|
| 調査学校数 | 385校  |
| 回答数   | 329校  |
| 回答率   | 85.5% |

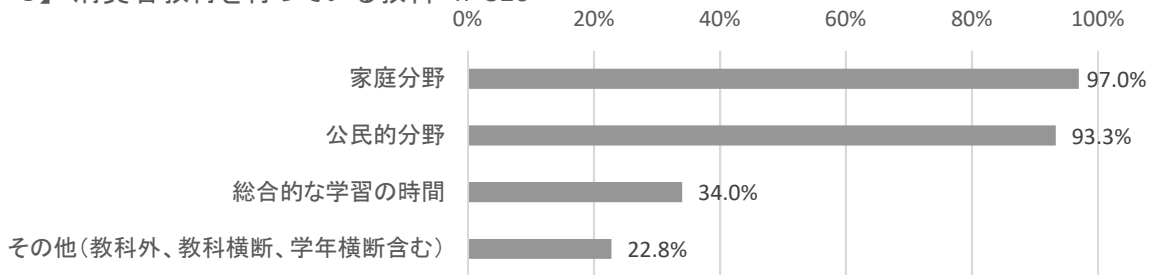
【問1】 消費者教育を行っているか n=329



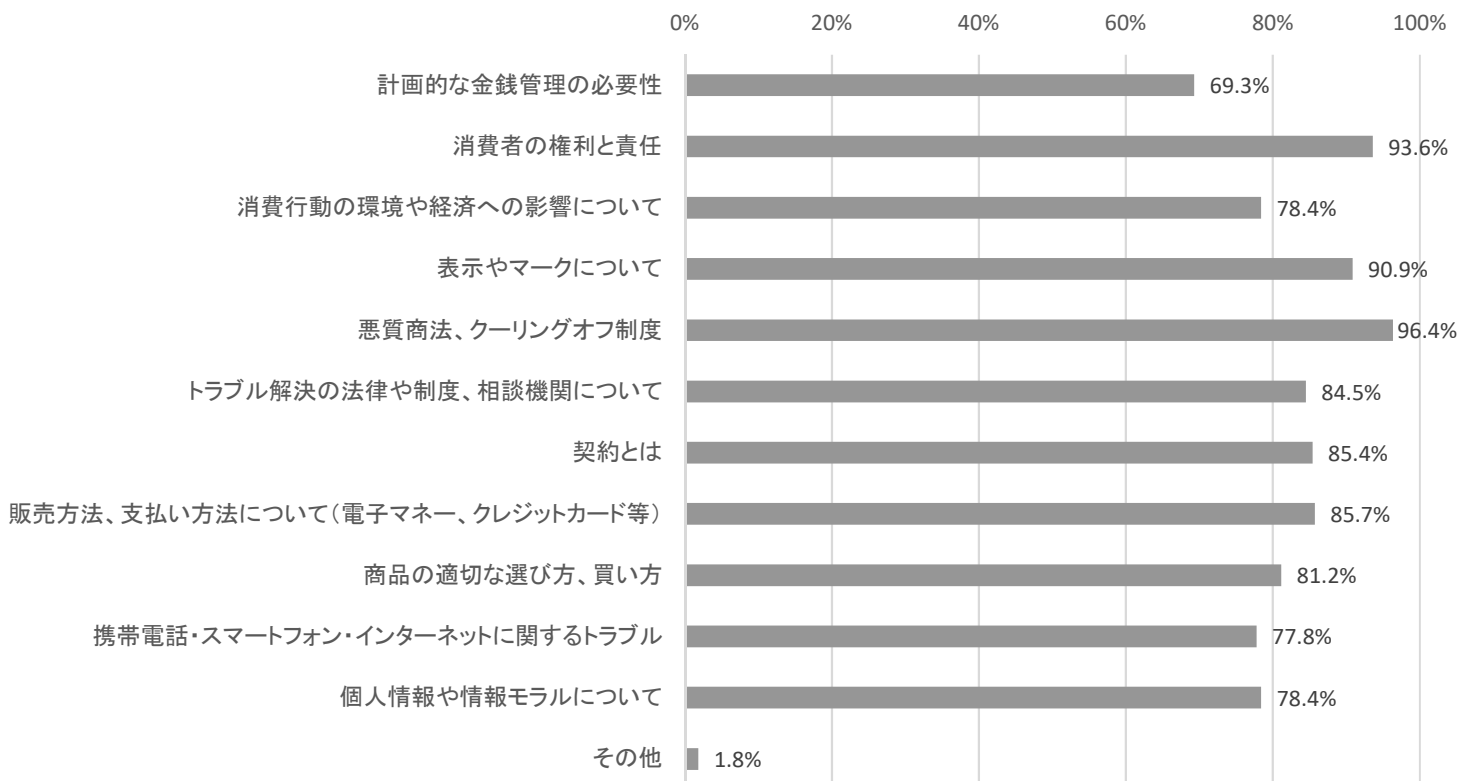
【問1-2】 消費者教育の年間時間数 n=329



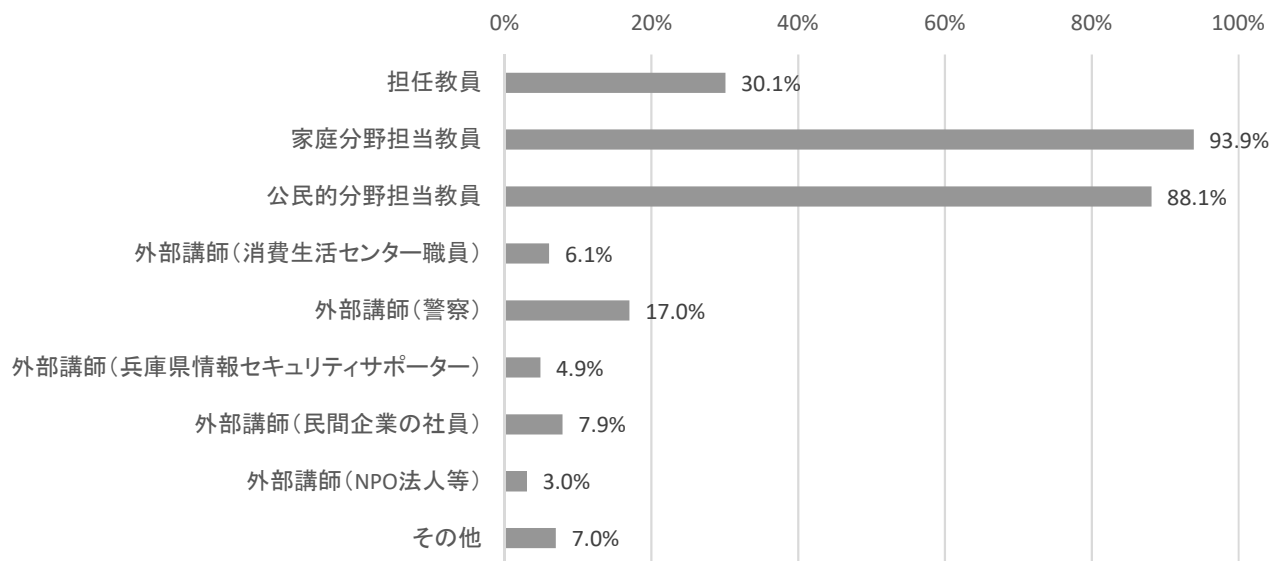
【問1-3】 消費者教育を行っている教科 n=326



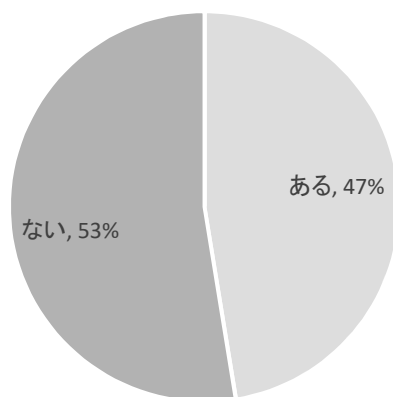
【問2】 行っている消費者教育の内容(複数回答可) n=329



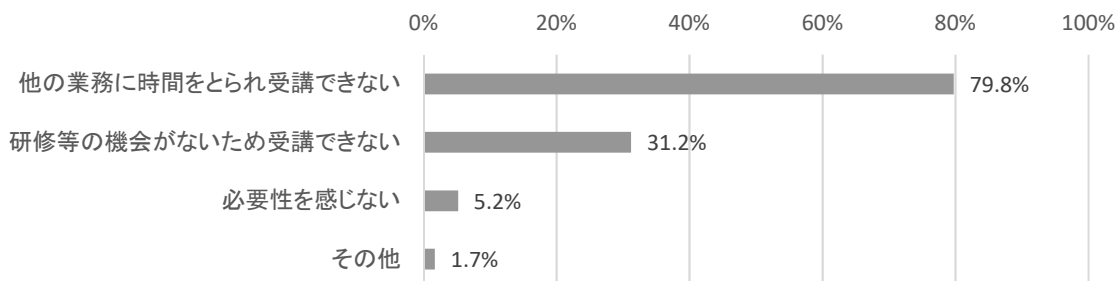
【問4】 消費者教育を行う講師(複数回答) n=329



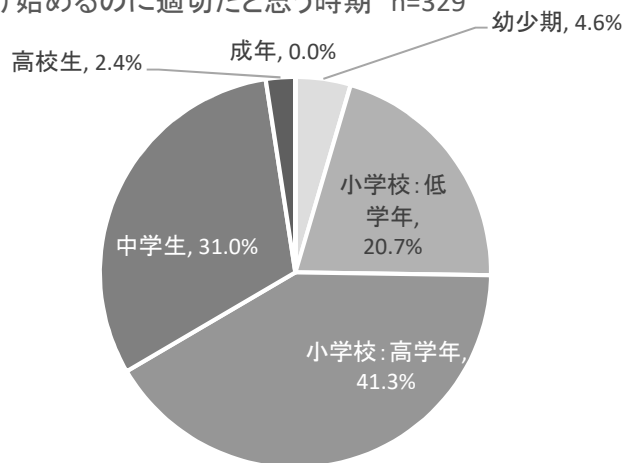
【問5-1】 消費者教育を担当する教員の研修等受講の有無 n=329



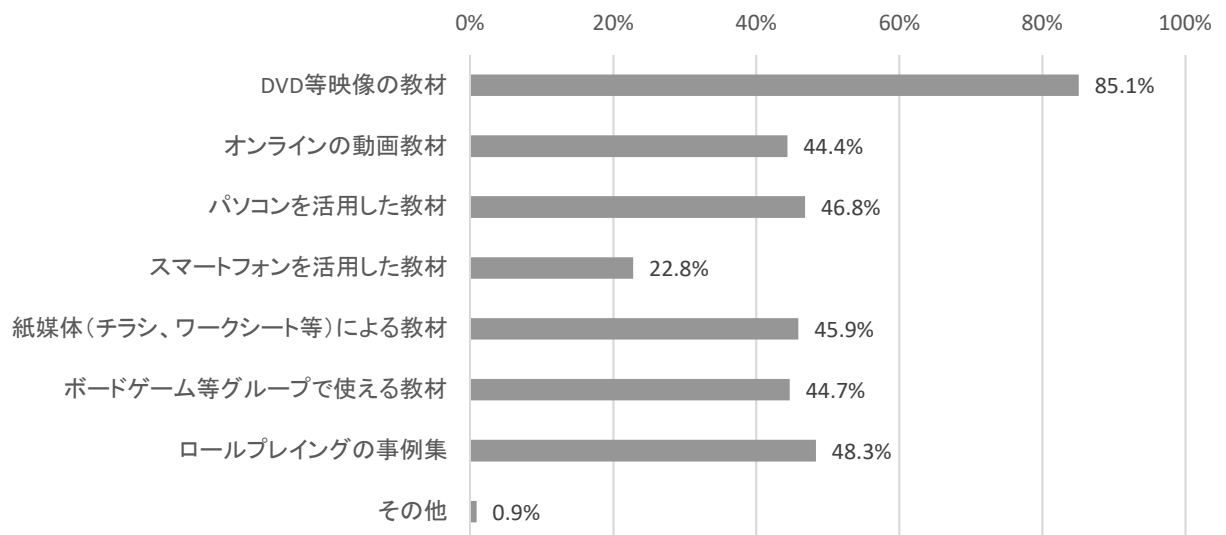
【問5-2】 研修等を受講したことがない理由 n=173



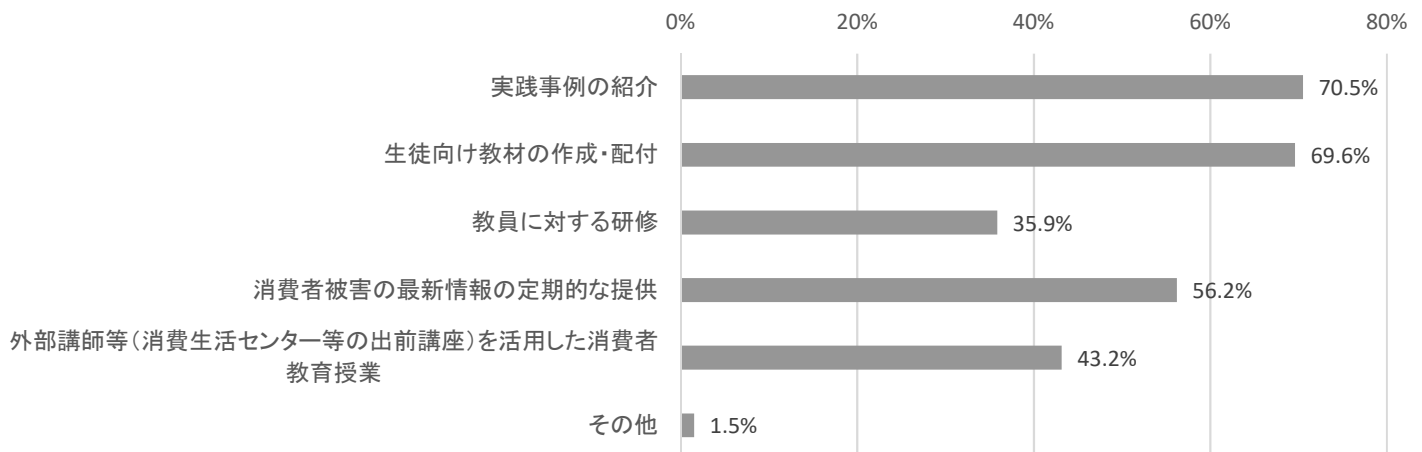
【問6】 消費者教育を受け始めるのに適切だと思う時期 n=329



【問7】 消費者教育用教材について、効果があると思われる教材(複数回答) n=329



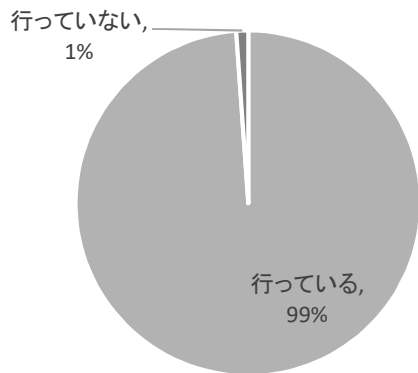
【問8】 消費者教育充実のために必要なこと(複数回答) n=329



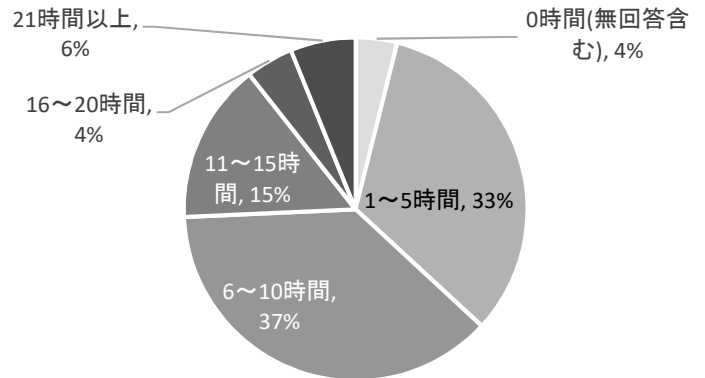
# 【消費者教育に関する実施状況調査（高等学校）集計結果】

|       |       |
|-------|-------|
| 調査学校数 | 210校  |
| 回答数   | 179校  |
| 回答率   | 85.2% |

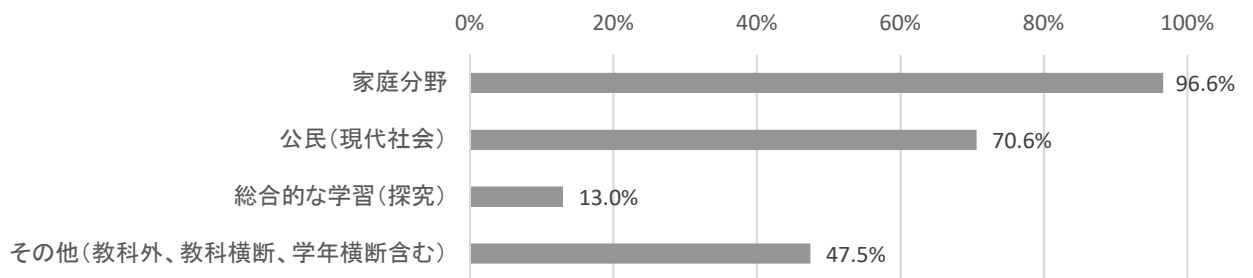
【問1】 消費者教育を行っているか n=179



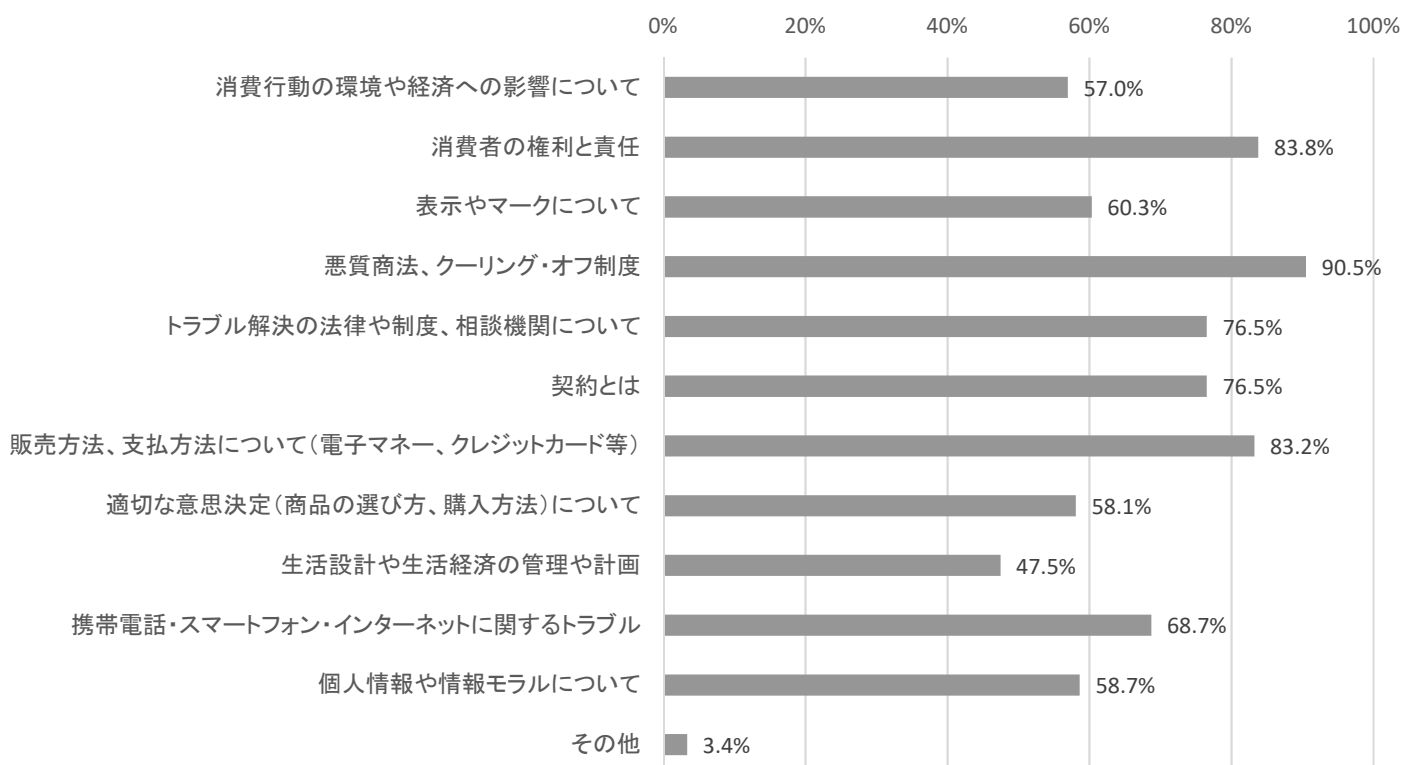
【問1-2】 消費者教育の年間時間数 n=179



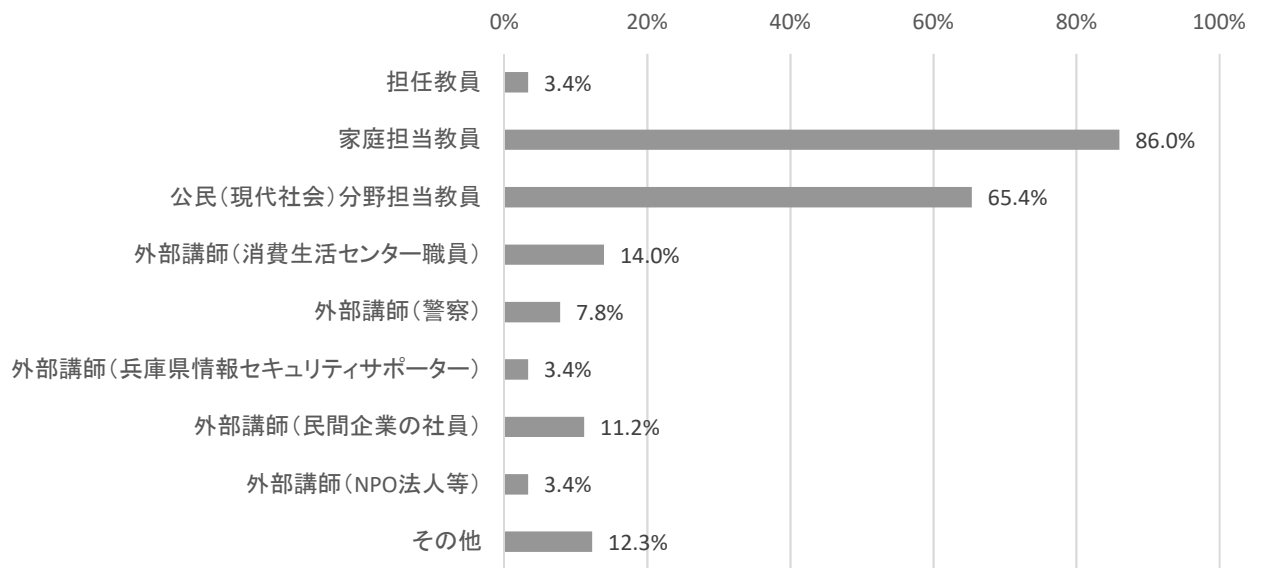
【問1-3】 消費者教育を行っている教科 n=177



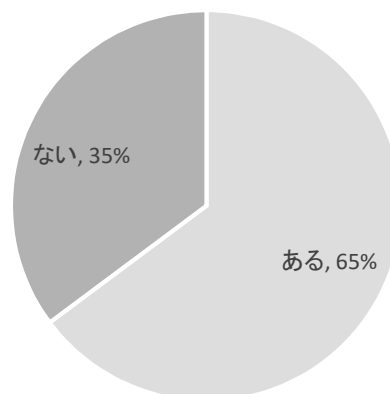
【問2】 行っている消費者教育の内容(複数回答可) n=179



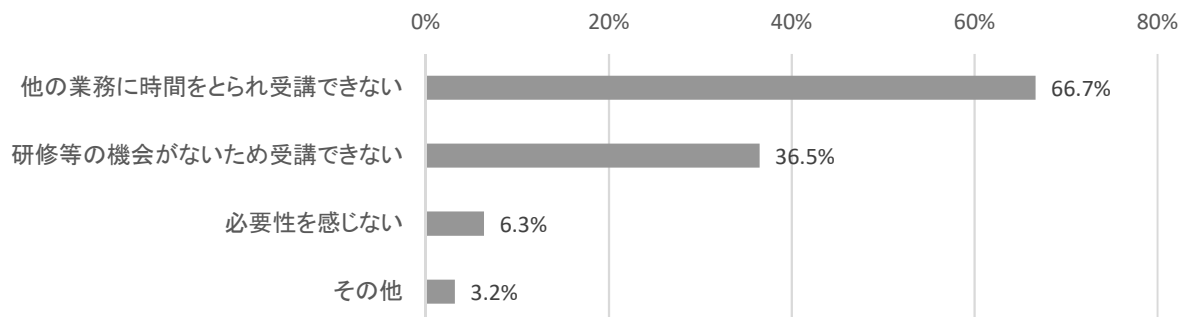
【問4】 消費者教育を行う講師(複数回答) n=179



【問5-1】 消費者教育を担当する教員の研修等受講の有無 n=179

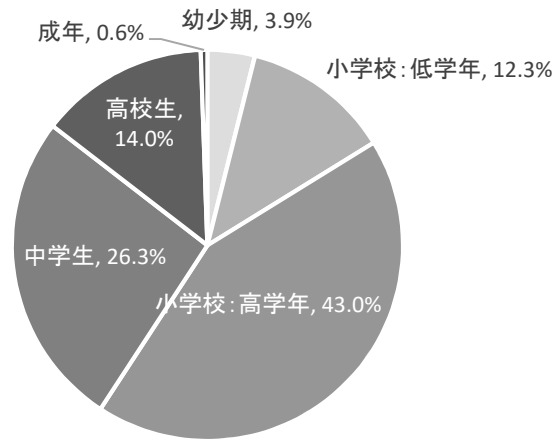


【問5-2】 研修等を受講したことがない理由 n=63

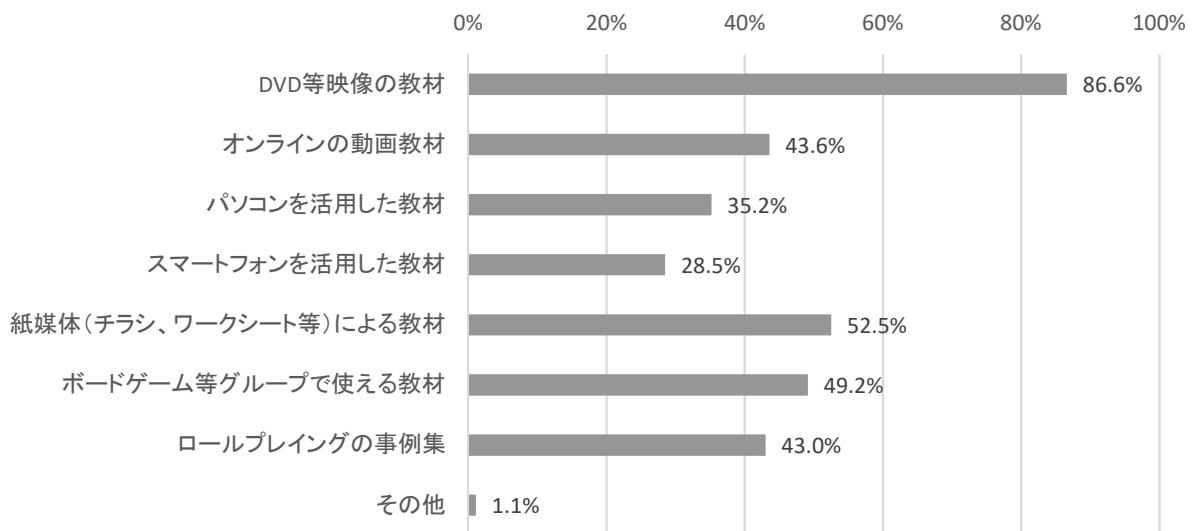




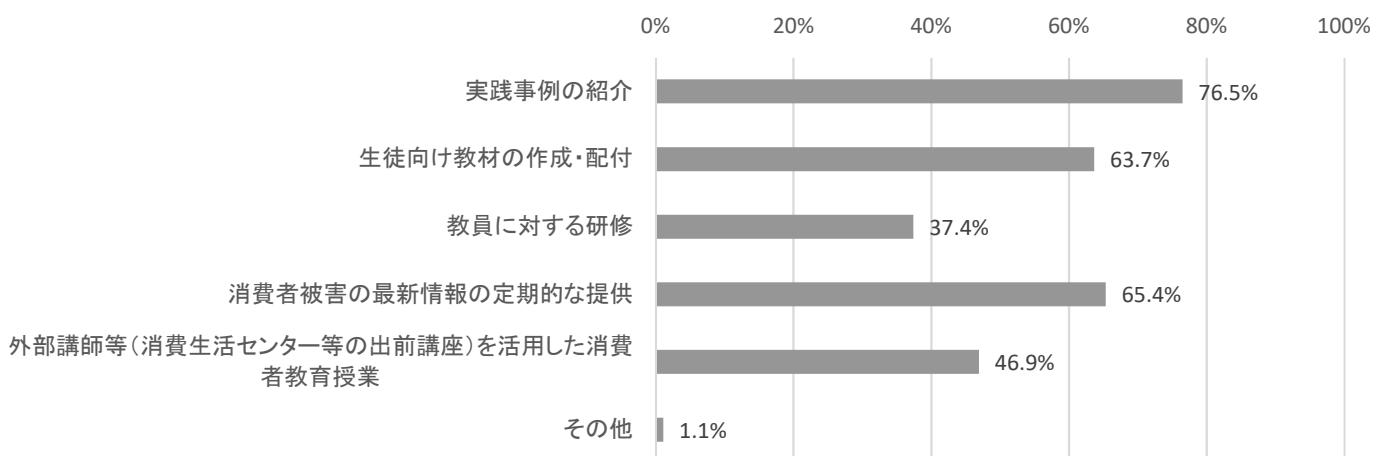
【問6】 消費者教育を受け始めるのに適切だと思う時期 n=179



【問7】 消費者教育用教材について、効果があると思われる教材(複数回答) n=179



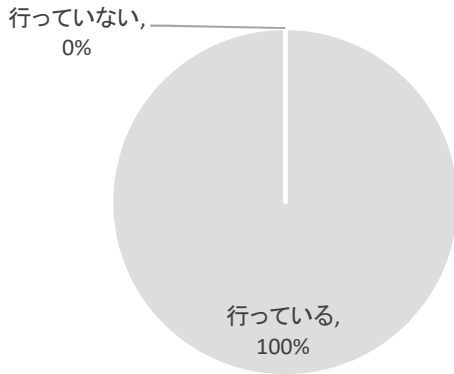
【問8】 消費者教育充実のために必要なこと(複数回答) n=179



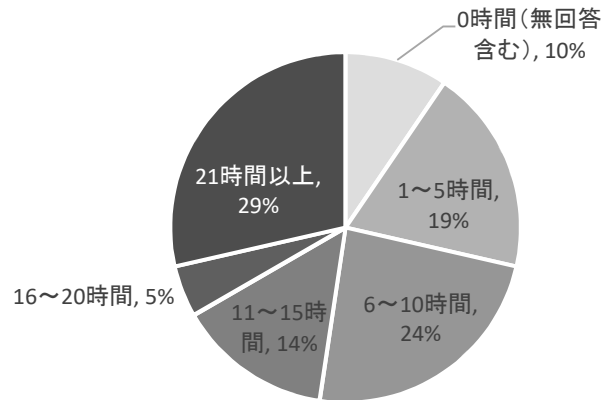
# 【消費者教育に関する実施状況調査（特別支援学校・高等部）集計結果】

|       |       |
|-------|-------|
| 調査学校数 | 25校   |
| 回答数   | 21校   |
| 回答率   | 84.0% |

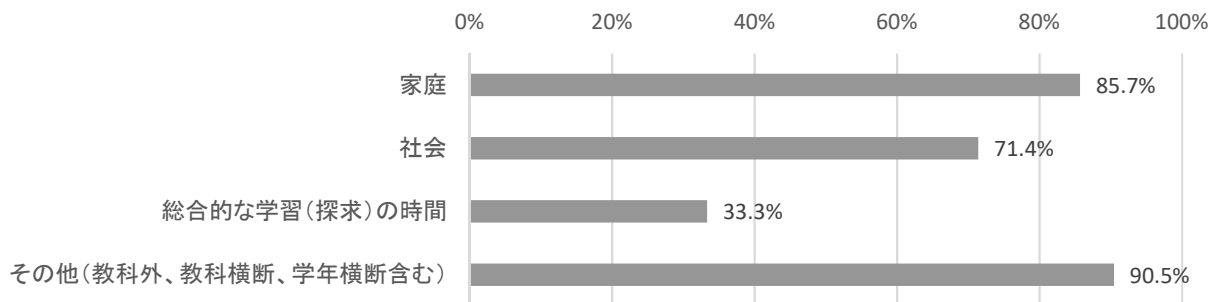
【問1】 消費者教育を行っているか n=21



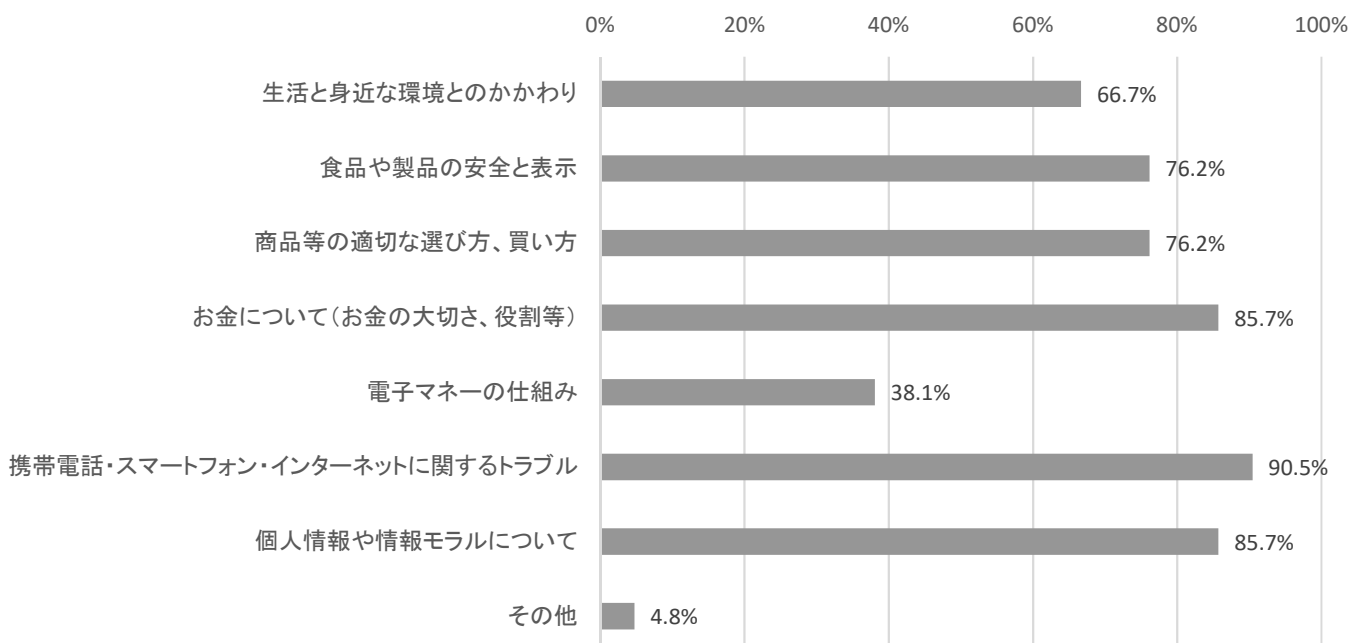
【問1-2】 消費者教育の年間時間数 n=21



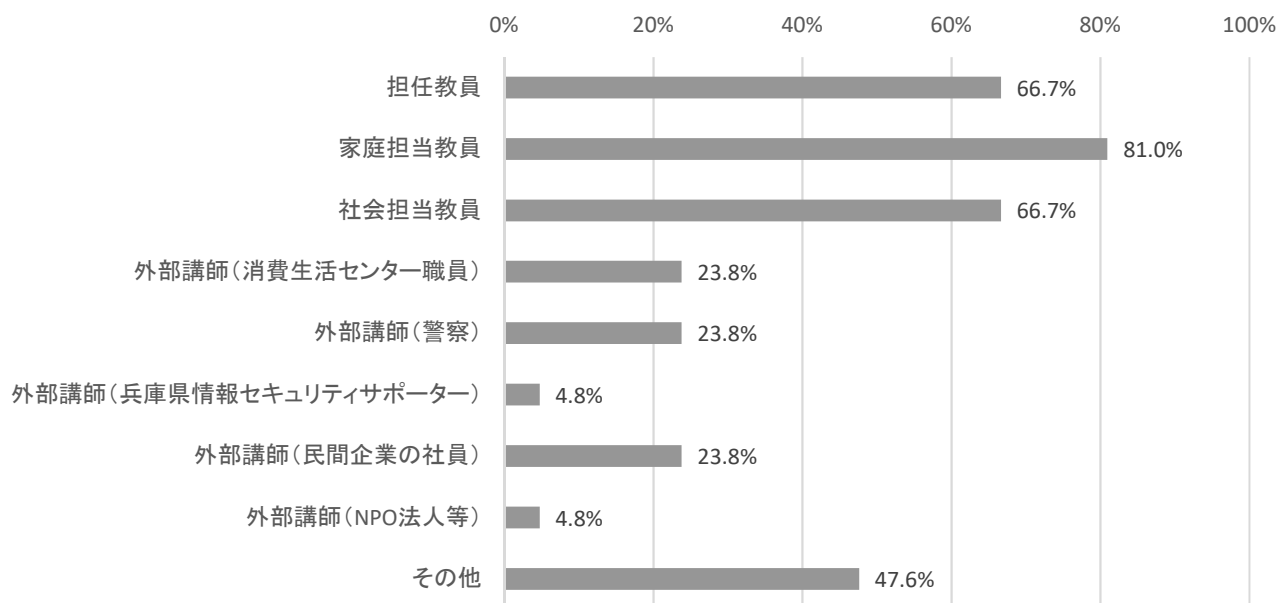
【問1-3】 消費者教育を行っている教科 n=21



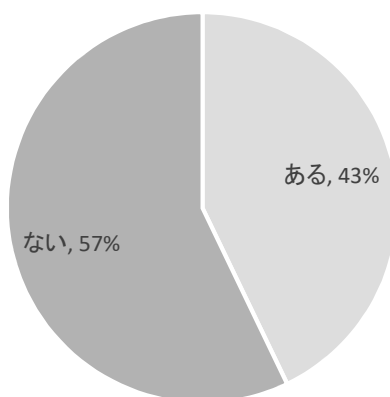
【問2】 行っている消費者教育の内容(複数回答可) n=21



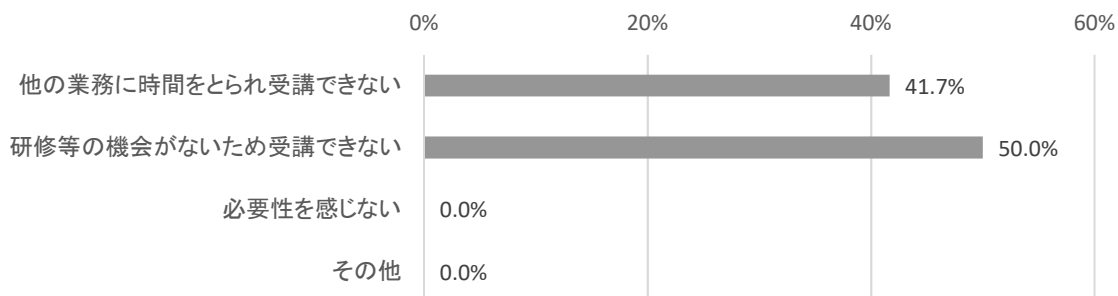
【問4】 消費者教育を行う講師(複数回答) n=21



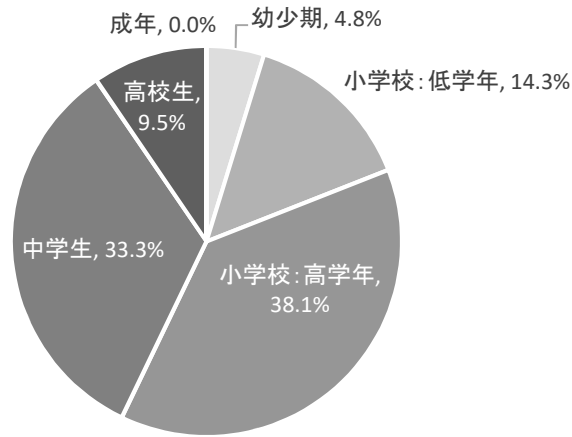
【問5-1】 消費者教育を担当する教員の研修等受講の有無 n=21



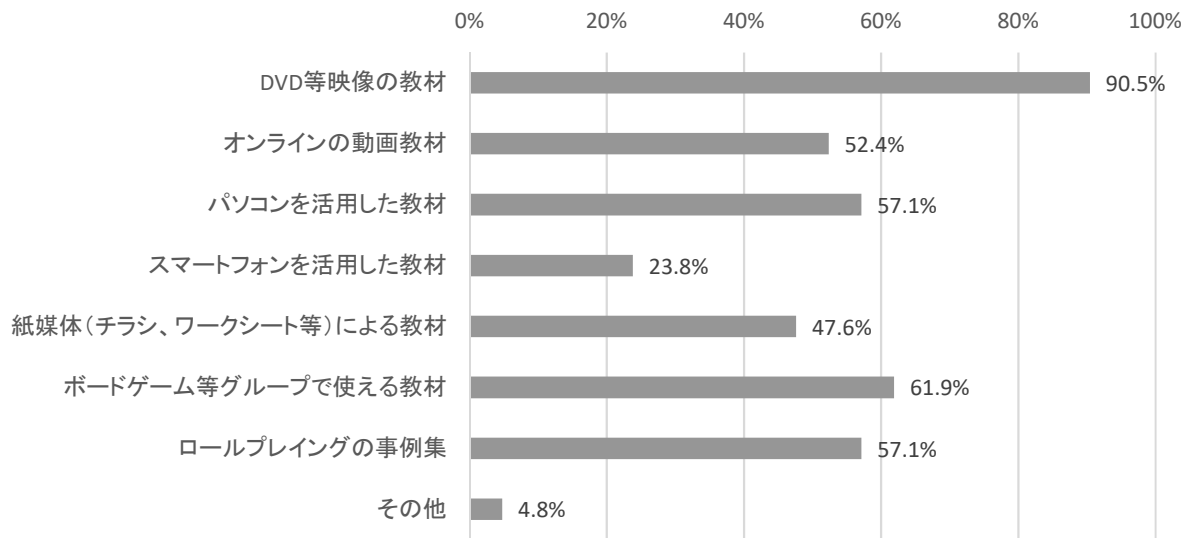
【問5-2】 研修等を受講したことがない理由 n=12



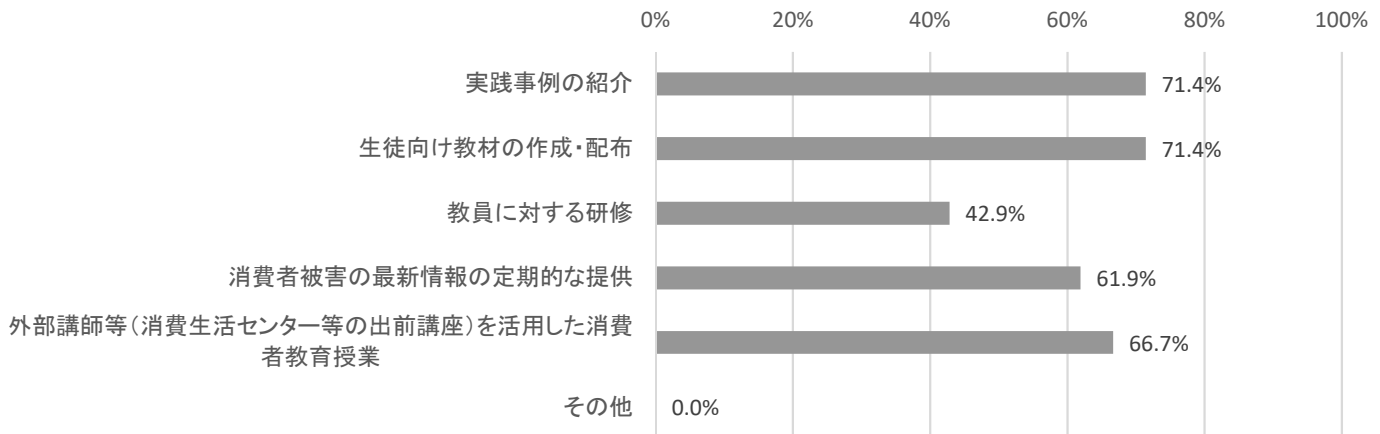
【問6】 消費者教育を受け始めるのに適切だと思う時期 n=21



【問7】 消費者教育用教材について、効果があると思われる教材(複数回答) n=21



【問8】 消費者教育充実のために必要なこと(複数回答) n=21



# 消費者教育に関する実態調査（大学生）結果

（令和2年7～8月実施）

n = 511（20大学）

あなた自身のことを教えてください。

○性別

|    | 人数    |
|----|-------|
| 男性 | 39.1% |
| 女性 | 55.6% |

○年代

|     | 人数    |
|-----|-------|
| 10代 | 51.7% |
| 20代 | 48.3% |

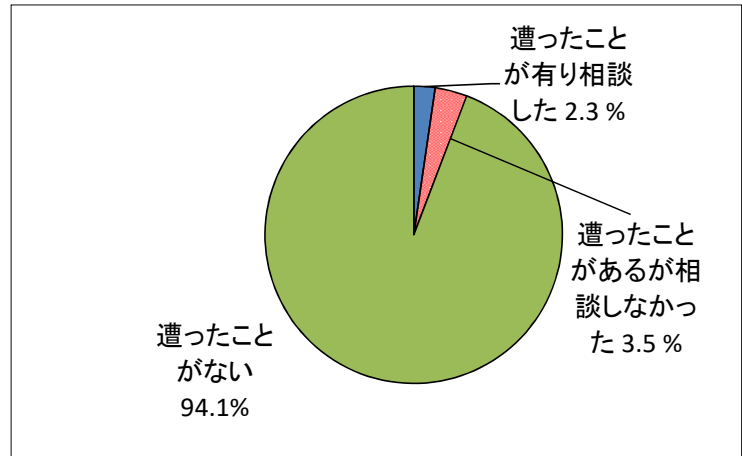
○大学または居住地が

|              | 人数    |
|--------------|-------|
| 両方または一方が兵庫県内 | 92.0% |
| 両方とも兵庫県外     | 8.0%  |

※「答えたくない」3.9% 「空白」1.4%

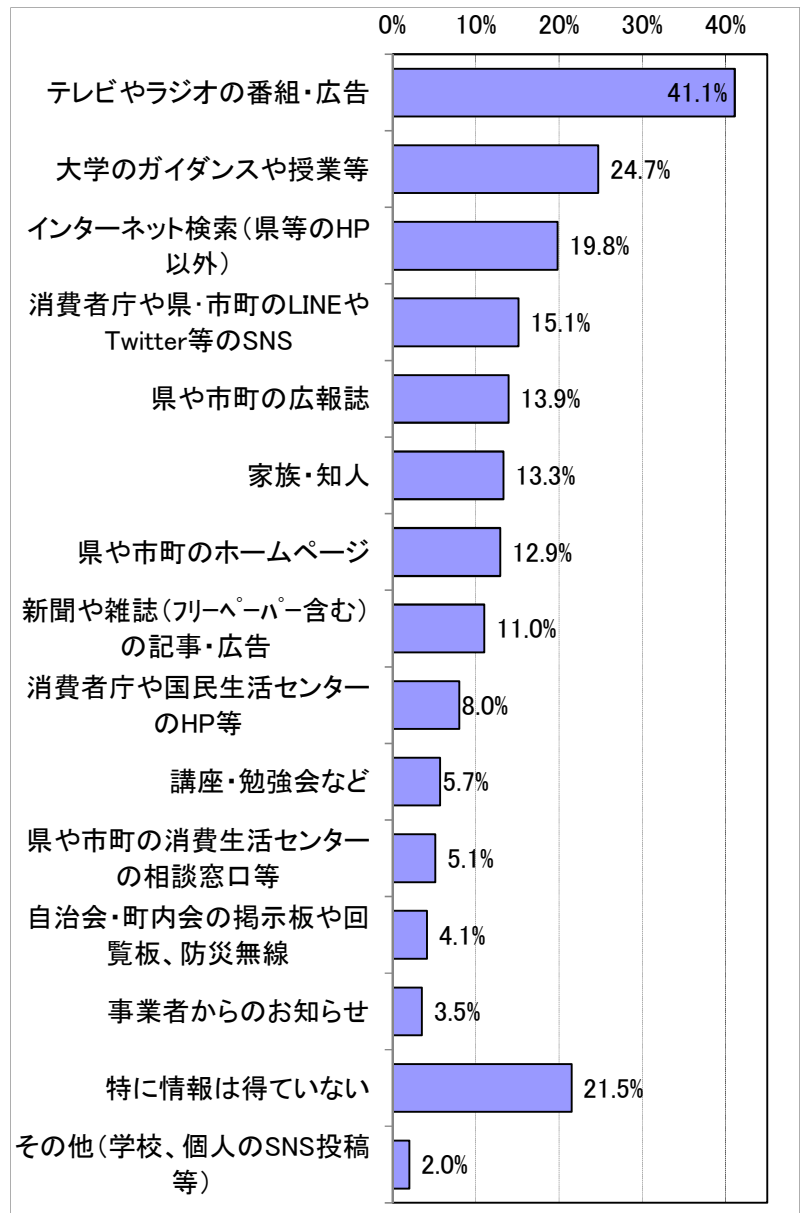
Q1 あなたは、購入した商品や利用したサービス等により、身体的・経済的に被害を受けるなどの消費者トラブルに遭ったことはありますか。

- (1) 遭ったことがあり消費生活センターや親、友人などに相談した 2.3%
- (2) 遭ったことがあるが消費生活センターや親、友人などに相談しなかった 3.5%
- (3) 遭ったことがない 94.1%



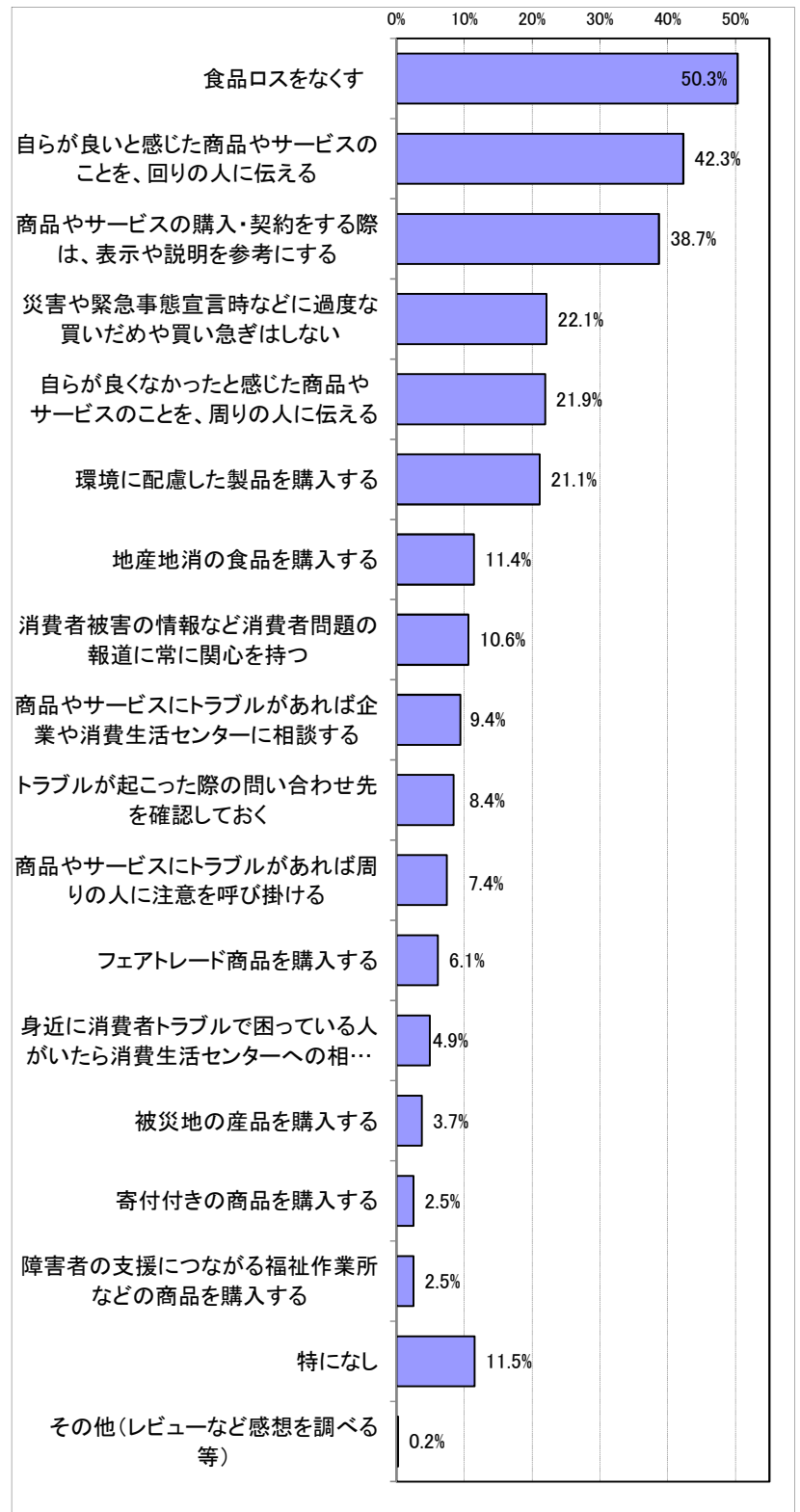
Q2 あなたは、消費者問題に関する相談窓口や法律、制度、解決方法、消費者トラブルの事例などの消費生活に関する情報を、どのようなところで目や耳にしますか。（複数回答も可）

- (1) 県や市町のホームページ 12.9%
- (2) 県や市町の広報誌 13.9%
- (3) 県や市町の消費生活センターの相談窓口等 5.1%
- (4) 消費者庁や国民生活センターのHP等 8.0%
- (5) 消費者庁や県・市町のLINEやTwitter等のSNS 15.1%
- (6) 自治会・町内会の掲示板や回覧板、防災無線 4.1%
- (7) 事業者からのお知らせ 3.5%
- (8) テレビやラジオの番組・広告 41.1%
- (9) インターネット検索（県等のHP以外） 19.8%
- (10) 新聞や雑誌（フリーペーパー含む）の記事・広告 11.0%
- (11) 講座・勉強会など 5.7%
- (12) 家族・知人 13.3%
- (13) 特に情報は得ていない 21.5%
- (14) 大学のガイダンスや授業等 24.7%
- (15) その他（学校、個人のSNS投稿等） 2.0%



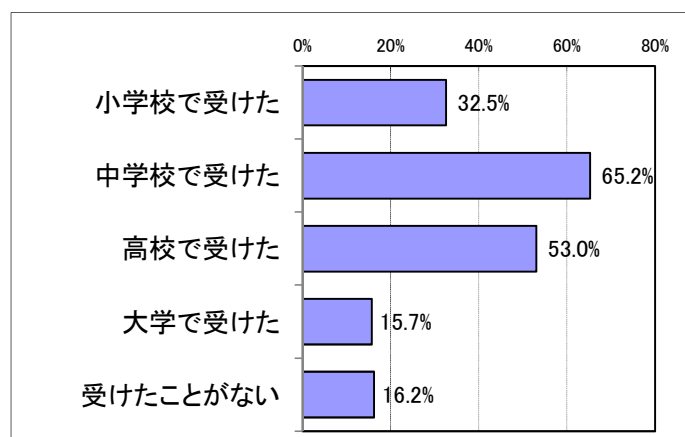
Q3 あなたが、消費に関して心がけている行動はありますか。次の中からお選びください。(複数回答も可)

- |  |       |
|--|-------|
| (1) 環境に配慮した製品を購入する                         | 21.1% |
| (2) 食品ロスをなくす                               | 50.3% |
| (3) 地産地消の食品を購入する                           | 11.4% |
| (4) フェアトレード商品を購入する                         | 6.1%  |
| (5) 寄付付きの商品を購入する                           | 2.5%  |
| (6) 被災地の産品を購入する                            | 3.7%  |
| (7) 障害者の支援につながる福祉作業所などの商品を購入する             | 2.5%  |
| (8) 災害や緊急事態宣言時などに過度な買いだめや買い急ぎはしない          | 22.1% |
| (9) 自らが良いと感じた商品やサービスのことを、周りの人に伝える          | 42.3% |
| (10) 自らが良くなかったと感じた商品やサービスのことを、周りの人に伝える     | 21.9% |
| (11) 商品やサービスの購入・契約をする際は、表示や説明を参考にする        | 38.7% |
| (12) トラブルが起こった際の問い合わせ先を確認しておく              | 8.4%  |
| (13) 消費者被害の情報など消費者問題の報道に常に関心を持つ            | 10.6% |
| (14) 商品やサービスにトラブルがあれば企業や消費生活センターに相談する      | 9.4%  |
| (15) 商品やサービスにトラブルがあれば周りの人に注意を呼び掛ける         | 7.4%  |
| (16) 身近に消費者トラブルで困っている人がいたら消費生活センターへの相談を進める | 4.9%  |
| (17) 特になし                                  | 11.5% |
| (18) その他(レビューなど感想を調べる等)                    | 0.2%  |



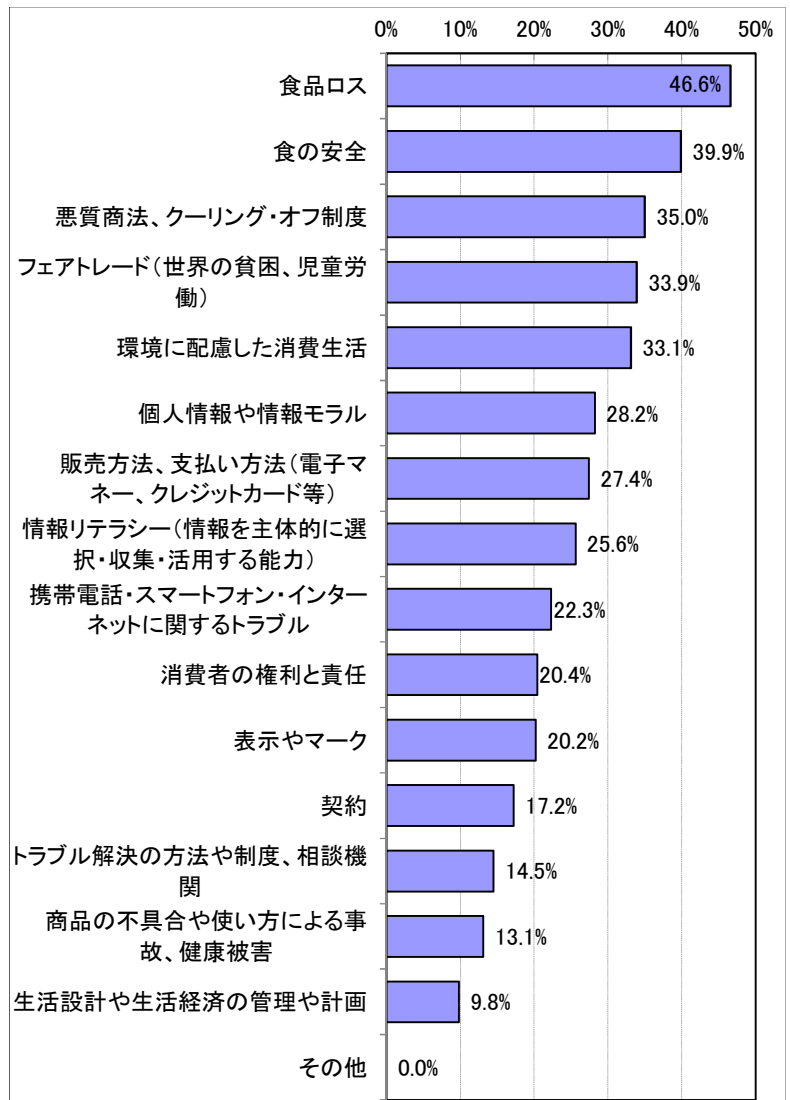
Q4 消費者教育を受けたことがありますか。(複数回答も可)

- |              |       |
|--------------|-------|
| (1) 小学校で受けた  | 32.5% |
| (2) 中学校で受けた  | 65.2% |
| (3) 高校で受けた   | 53.0% |
| (4) 大学で受けた   | 15.7% |
| (5) 受けたことがない | 16.2% |



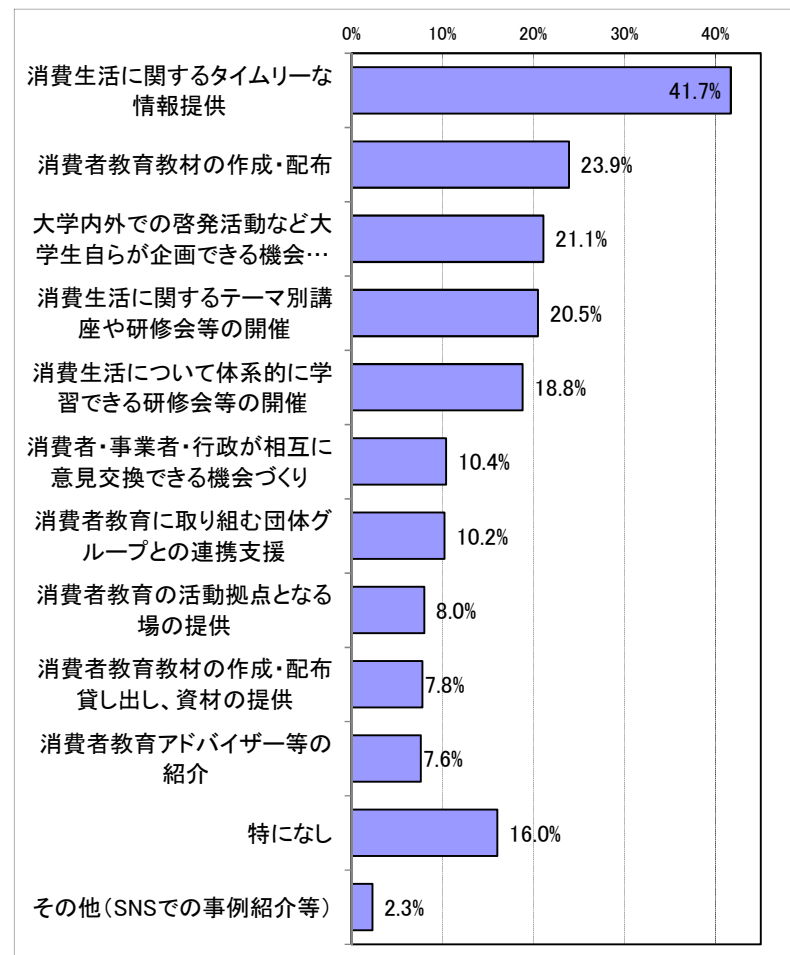
Q5 あなたの関心のある消費者教育のテーマはなんですか。(複数回答も可)

|                                   |       |
|-----------------------------------|-------|
| (1) 環境に配慮した消費生活                   | 33.1% |
| (2) 食品ロス                          | 46.6% |
| (3) フェアトレード(世界の貧困、児童労働)           | 33.9% |
| (4) 食の安全                          | 39.9% |
| (5) 商品の不具合や使い方による事故、健康被害          | 13.1% |
| (6) 消費者の権利と責任                     | 20.4% |
| (7) 表示やマーク                        | 20.2% |
| (8) 悪質商法、クーリング・オフ制度               | 35.0% |
| (9) 契約                            | 17.2% |
| (10) 販売方法、支払い方法(電子マネー、クレジットカード等)  | 27.4% |
| (11) トラブル解決の方法や制度、相談機関            | 14.5% |
| (12) 生活設計や生活経済の管理や計画              | 9.8%  |
| (13) 携帯電話・スマートフォン・インターネットに関するトラブル | 22.3% |
| (14) 個人情報や情報モラル                   | 28.2% |
| (15) 情報リテラシー(情報を主体的に選択・収集・活用する能力) | 25.6% |
| (16) その他                          | 0.4%  |



Q6 大学生への消費者教育を推進するために、行政(都道府県)に対して求めることは何ですか。(複数回答も可)

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| (1) 消費生活に関するテーマ別講座や研修会等の開催       | 20.5% |
| (2) 消費生活について体系的に学習できる研修会等の開催     | 18.8% |
| (3) 消費者教育教材の作成・配布                | 23.9% |
| (4) 消費者教育教材の作成・配布貸し出し、資材の提供      | 7.8%  |
| (5) 大学内外での啓発活動など大学生自らが企画できる機会の提供 | 21.1% |
| (6) 消費者教育の活動拠点となる場の提供            | 8.0%  |
| (7) 消費生活に関するタイムリーな情報提供           | 41.7% |
| (8) 消費者・事業者・行政が相互に意見交換できる機会づくり   | 10.4% |
| (9) 消費者教育に取り組む団体グループとの連携支援       | 10.2% |
| (10) 消費者教育アドバイザー等の紹介             | 7.6%  |
| (11) 特になし                        | 16.0% |
| (12) その他(SNSでの事例紹介等)             | 2.3%  |



## 消費者教育に関する実施調査（市町）（令和2年7～8月実施、回答41市町）

(N=41)

問1 令和元年度の消費者教育の実績について記載して下さい。

### 1 講座・出前講座・セミナー・講演会等

| 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 大学生 | 成人 | 高齢者 | 障害者 | その他 |
|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 6  | 23  | 17  | 16  | 5   | 26 | 37  | 9   | 5   |

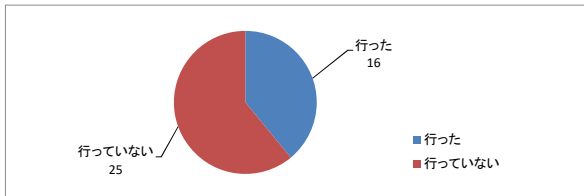
### 2 チラシやリーフレット等の配布による情報発信

| 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | 大学生 | 成人 | 高齢者 | 障害者 | その他 |
|----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 7  | 21  | 21  | 17  | 13  | 33 | 33  | 11  | 5   |

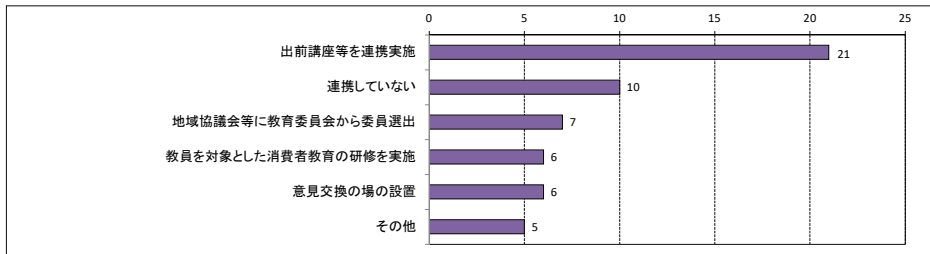
### 3 ホームページやSNS等での情報発信

| ホームページ | Twitter | FaceBook | LINE | その他 |
|--------|---------|----------|------|-----|
| 29     | 2       | 3        | 1    | 9   |

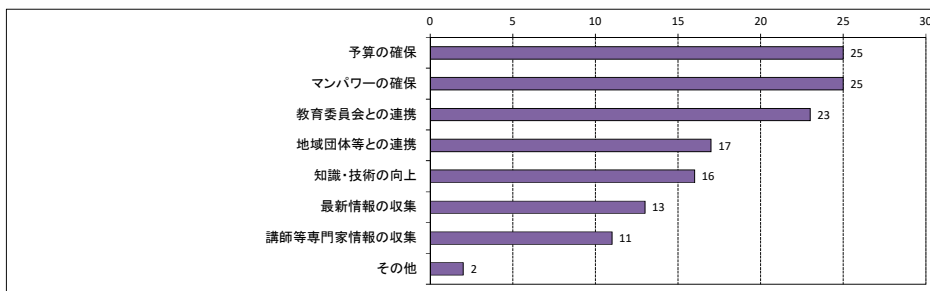
問2 令和元年度にエシカル消費に関する事業を行いましたか。



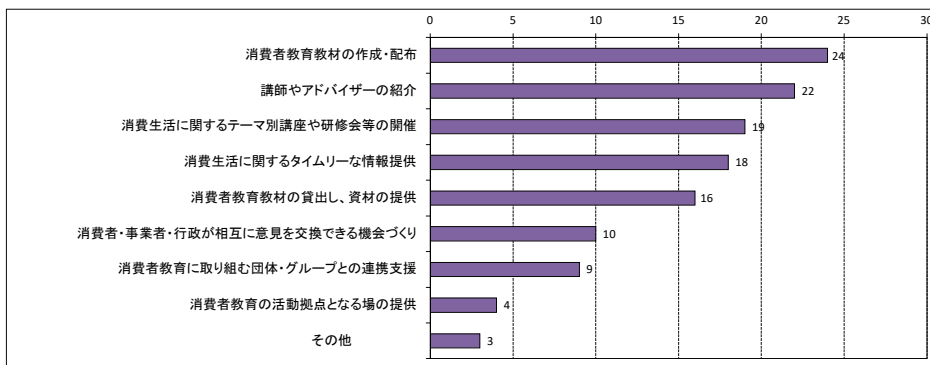
問3 教育委員会との連携状況についてご記入下さい。（複数回答可）



問4 市町において消費者教育を推進する上での課題についてご記入下さい。（複数回答可）



問5 市町において消費者教育を推進する上で県に対し求めることをご記入下さい。（複数回答可）



問6 消費者教育推進計画策定予定の有無についてご記入下さい。

